

# はじめて出会う絵本

— 図書館がすすめる0～1歳の本 —



©野見山響子

**中央図書館** 春日部市粕壁東 2-8-61 TEL 761-5911

\*駐車場…市民文化会館の有料駐車場と共に用

1時間まで無料、その後1時間ごと100円

**武里図書館** 春日部市大枝 89 武里団地 2-1 TEL 737-7625

\*駐車場…なし

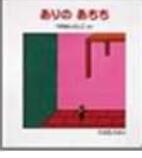
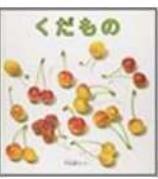
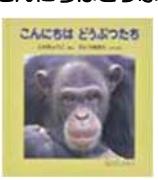
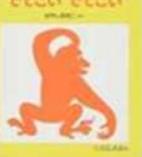
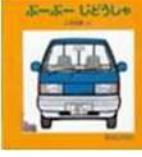
**庄和図書館** 春日部市金崎 839-1 TEL 718-0200

\*駐車場…庄和総合支所駐車場と共に用

3館共通の  
お知らせ

- ✿開館時間 9:00～19:00
- ✿利用券は0歳から作れます。申し込みの際は、申請者（保護者）と登録者（お子さん）の住所・氏名が確認できるもの（健康保険証など）をお持ちください。
- ✿詳しくはHP・電話にてご確認ください。  
<http://www.lib.kasukabe.saitama.jp/>

## はじめて出会う絵本 一図書館がすすめる0~1歳の本一

<b>ありのあちち</b> 	[E903.6 ツ] つちはしとしこ／作 福音館書店 ありが机の上でみつけたのはバナナ。おいしそうなバナナをすべりだいにしたり、せんべいをなめてげーげーげーとなったり。何にでも興味津々な赤ちゃんにぴったりです。	<b>いないいいないばあ</b> 	[E903.6 セ] 松谷みよ子／文 濑川康男／絵 蒜心社 「にゃあにゃが ほらほら いないいない ばあ」動物たちが次々に「いないない ばあ」をします。赤ちゃんは「いないない ばあ」に大喜びです。	<b>うさこちゃんのたんじょうび</b> 	[E903.6 ブ] D.ブルーナ／文・絵 石井桃子／訳 福音館書店 きょうはうさこちゃんのたんじょうび。からだをきれいにあらって、いちばんだいすきなふくをきました。「ぶれぜんと」はなんでしょ?
<b>おかあさんといっしょ</b> 	[E903.6 ヤ] 薮内正幸／作 福音館書店 動物の子どもたちが、おかあさんといっしょ。いっしょになにをしているの? 親子の愛情にあふれた絵本です。	<b>おはよう</b> 	[E903.6 ャ] 中川李枝子／作 山脇百合子／絵 グランママ社 おひさまがはんぶんめをあけました。あくびをして、はをみがいて、かおをあらいます。おひさまと一緒にめざめるのが楽しみになる絵本。	<b>がたんごとんがたんごとん</b> 	[E903.6 ア] 安西水丸／作 福音館書店 「がたんごとん がたんごとん」言葉のリズムと、「のせてください」の繰り返しが耳に楽しく響きます。赤ちゃんもリズムにのって、もっと楽しさが広がります。
<b>きんぎょがにげた</b> 	[E903.6 ニ] 五味太郎／作 福音館書店 赤いきんぎょが逃げ出しました。ページをめくると、きんぎょがいろいろな場所にかくれています。じょうずに見つけられるかな?	<b>くだもの</b> 	[E903.6 ピ] 平山和子／作 福音館書店 すいか、もも、ぶどう…。ページを開くたびに「さあどうぞ。」みすみすしい果物が赤ちゃんの目の前にさしだされます。	<b>くつくつあるけ</b> 	[E903.6 ハ] 林明子／作 福音館書店 「くつくつ あるいた ぱた ぱた ぱた」歩いたりぴょんぴょんとんだりするくつの絵を通して、まだ歩けない赤ちゃんもおでかけを楽しめます。
<b>ころころころ</b> 	[E903.6 モ] 元永定正／作 福音館書店 いろいろいろだまが、階段道や赤い道をころがって、どこまで行くの? 「ころころ」の繰り返しが、耳に心地よく響きます。	<b>こんにちはどうぶつたち</b> 	[E903.6 ニ] 五味太郎／作 福音館書店 「こんにちは おおかみ」「こんにちは こあら」赤ちゃんはお顔が大好き。動物たちが赤ちゃんの顔をみてごあいさします。	<b>じゃあじゃあびりびり</b> 	[E903.6 マ] まついのりこ／作 偕成社 「じどうしゃ ぶーぶーぶーぶー」「いぬ わんわんわんわん」赤ちゃんの耳に聞こえてくる生活の音が、本の中からも聞こえます。
<b>しろ、あか、きいろ</b> 	[E903.6 ブ] D・ブルーナ／文・絵 松岡享子／訳 福音館書店 「わたしのしゃつは、しろ」「くつしたは、あか」シンプルな絵と明るい色は、色々なことに興味を持ち始める時期の赤ちゃんにぴったりです。	<b>だっこして</b> 	[E903.6 ニ] にしまきかよこ／作 こぐま社 動物の赤ちゃんが「だっこして」動物のおかあさんが「はいだっこ」赤ちゃんをだっこして読んでください。	<b>たまごのあかちゃん</b> 	[E903.6 ヤ] 神沢利子／文 柳生弦一郎／絵 福音館書店 「たまごのなかで かくれんぼしてるあかちゃんは だあれ? でておいでよ」いろいろな卵の中から、動物の赤ちゃんたちがこんにちは。
<b>でてこいでてこい</b> 	[E903.6 ハ] はやしあきこ／作 福音館書店 「はっぱの中にだれかかくれてるよ。でてこい、でてこい」切り絵のような鮮やかな色の中から出てくる動物たち。見つけた赤ちゃんは大喜びです。	<b>ととけっこようがあけた</b> 	[E903.6 マ] こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵 福音館書店 「ととけっこ よがあけた まめでっぽう おきてきな」ひよこがおはよう こねこがおはよう。思わず口ずさんでしまうわらべうたの絵本です。	<b>ねないこだれだ</b> 	[E903.6 セ] せなけいこ／作 福音館書店 夜に起きているのは誰? ふくろう、くろねこ、どろぼう…。「いえ いえ よなかは おばけの じかん」ちょっとこわくて面白い、お休み前にぜひどうぞ。
<b>ぶーぶーじどうしゃ</b> 	[E903.6 ヤ] 山本忠敬／作 福音館書店 「ぶーぶーじどうしゃ さあしゅっぽつ」いろいろな自動車が写実的に描かれています。この車はみたことがありますか?	<b>ぺんぎんたいそう</b> 	[E903.6 サ] 齋藤楓／作 福音館書店 ぺんぎんたいそうはじめよ。いきをすって、はいて、くびをのばして…。ユーモラスなぺんぎんたいそう、ぜひごいっしょに。	<b>まるてんいろいろ</b> 	[E903.6 ナ] 中辻悦子／作 福音館書店 色とりどりのまるがあつまって、かおになったり、大きくなったり、小さくなったり。鮮やかな色彩が目をひきます。
<b>もうおきるかな</b> 	[E903.6 ヤ] 松野正子／作 薮内正幸／絵 福音館書店 ねこやいぬ、りす、くま…。よくねている動物の親子たち。あーおきた。身近な動物たちの寝起きする姿が、あたたかな絵で描かれています。	<b>もこ もこもこ</b> 	[E903.6 モ] 谷川俊太郎／作 元永定正／絵 福音館書店 「もこ」「によき」擬音語の繰り返しと、不思議に変化する美しい絵。言葉の響きが赤ちゃんの心をとらえます。	<b>もりのおふろ</b> 	[E903.6 モ] 西村敏雄／作 福音館書店 ライオンがもりのおふろでからだをあらっていると、どうぶつたちがつぎつぎやってきます。ごしごしきゅうきゅう。みんなでせなかをあらいっこ。

## 絵本を読む前に

- 絵本の時間は、赤ちゃんの心の栄養になります。一緒に過ごした楽しい時間は、親子の絆を深め、将来お子さんの心を支える力になります。絵本を教育の手段と考えず、親子が心を通わせる大切な時間にしてください。
- 赤ちゃんはおはなしをしてもらうのが大好きです。ゆっくりページをめくりながら、やさしく語りかけてみましょう。読み聞かせは、続けるうちに少しずつ聞けるようになります。お子さんが嫌がるときは無理に読まず、他の遊びと一緒に楽しみましょう。
- 赤ちゃんには、目を見て語りかけましょう。丁寧に心を込めて読まれた絵本は、お子さんの心に届きます。読む人が楽しければ、聞いている子どもも楽しくなります。一緒に絵本を楽しんでください。
- 子どもの中に思いやりの心や豊かな感受性を育てるには、抱きしめたり、頭をなでたりする親子の触れ合いや、自然の中での体験、子ども同士の遊びも大切です。それによって絵本の世界も広がります。
- 絵本を選ぶのに困ったときは、お近くの図書館にお尋ねください。図書館の職員がお手伝いします。  
ぜひ一度、図書館へどうぞ！

## お父さん・お母さんへおすすめの本

『赤ちゃんに贈る絵本ガイドブック』	田中裕子/著 グランママ社
『えほんのせかいこどものせかい』	松岡享子/著 日本エディタースクール出版部
『本・子ども・絵本』	中川季枝子/著 大和書房
『私の絵本論 0歳からの絵本』	松居直/著 国土社
『クシュラの奇跡 140冊の絵本との日々』	ドロシー・バトラー/著 百々佑利子/訳 のら書店
『子どもへのまなざし』	佐々木正美/著 福音館書店
『センス・オブ・ワンダー』	レイチェル・カーソン/著 上遠恵子/訳 佑学社

- このリストでおすすめした絵本の対象年齢は、目安としてお考えください。赤ちゃんは、ひとりひとり成長も興味も違います。小さなお子さんがお気に入りの一冊を大切にしてあげてください。

作成：春日部市教育委員会